



各会議は
オンライン参加も
可能です！



地区会長会

8月と12月を除き、原則毎月第2水曜日の19時から、各地区のスポーツ推進委員長による定例会議を開催しています。

内容は、区としての事業方針や予算の決定、研修部会や企画部会で検討された内容の承認、横浜マラソン等大規模スポーツイベントへの協力体制の検討、各地区で行っているスポーツ事業の情報共有などです。(地区会長会 阿久和北部地区 飯沼)



会議の様子 ▲

広報部会

広報部会はスポーツ推進委員の前身である体育指導員制度が発足して50年が経過した平成19年(2007年)に、瀬谷区民へのPRと委員相互の情報交換・啓発を目的に作られました。そして体育指導員により"Let's Sport!"が創刊され、現在に引き継がれています。皆様が「自分も参加したい、見学してみたい」と思えるよう、スポーツ推進委員が関わる行事や各地区の活動を紹介しています。今後ホームページも活用し、各地区の情報交換を充実させていきたいと考えています。

(広報部会 本郷地区 広瀬)



編集会議の様子 ▲

企画部会

企画部会は、区役所と協働で主に「瀬谷ふるさとウォーク大会」や、横浜F・マリノス小学生サッカー教室を企画・運営しています。11月に開催した「第31回瀬谷ふるさとウォーク大会」では、3年ぶりに4コース実施し、約500名の参加があり、多くの方々が完歩されました。サッカー教室では、約150名の参加があり、楽しくプレーされていました。今後も瀬谷区民の健康増進に向けたイベントを企画していきたいと思えます。(企画部会 瀬谷第一地区 上田)



瀬谷ふるさとウォーク大会受付の様子 ▲

研修部会

研修部会は、スポーツ推進委員が地域に根ざしたスポーツ・レクリエーション活動を推進できるよう、新任研修会、普通救命講習会、さわやかスポーツ講習会、12地区交流会などの研修を企画・運営しています。地域のみなさまのご要望を取り入れながらスポーツ推進委員の活動の質向上をサポートしてまいります。

(研修部会 相沢地区 小山田)



講習会受付の様子 ▲

編集後記

感染症対策を講じ、色々なスポーツが帰ってきました。気軽にできるさわやかスポーツや12地区で工夫して開催した行事。部活動、瀬谷ふるさとウォーク、横浜マラソンなどの「やるスポーツ」。横浜F・マリノスのJ1優勝や、サムライブルーの活躍など達成感や爽快感などが心地よい「観るスポーツ」。令和5年度はもっとたくさんのスポーツ関連イベントに参加していただき、本誌で紹介できるようにスポーツ推進委員も活動してまいります。(広報部会 三ツ境地区 小林)

Let's SPORT!

瀬谷区スポーツ推進委員だより

発行日：令和5年3月7日 瀬谷区承認第16号 発行：瀬谷区スポーツ推進委員連絡協議会広報部会 事務局：瀬谷区地域振興課 Tel367-5694

第31回

瀬谷ふるさとウォーク大会

毎年恒例の第31回瀬谷ふるさとウォーク大会が11月27日(日)に開催されました。少し汗ばむ陽気の中、ニッ橋公園と湘南台公園をスタートとする7kmから23kmの4コースで行われました。鶴沼海岸のサーフビレッジまでの最長コースが3年ぶりに復活し、昨年より100名以上多い約500名の参加がありました。皆さん充実した表情でゴールされ、大盛況のうちに終了しました。

運営に携わった全ての方々に感謝致します。また次回、元氣にお会いしましょう。

(企画部会 本郷地区 小川)



さわやかスポーツ体験講習

9月25日(日)、瀬谷スポーツセンターにて、スポーツ推進委員向けのさわやかスポーツ体験講習会を行いました。講師として横浜市スポーツ協会の安達雄太様をお迎えし、各地区から48名の委員が集まりカローリングを体験しました。

この競技はカーリングに似ていますが、ポーナスイニングを設けるなど加点方法を工夫し、ベテランから初心者まで幅広く楽しめる競技です。

当日は大いに盛り上がり、楽しく競技を行えました。

(広報部会 南瀬谷地区 和田)



横浜マラソン 2022

10月30日(日)、3年ぶりに横浜マラソン2022がみなとみらい地区を中心に開催されました。

瀬谷区スポーツ推進委員は、パシフィコ横浜・日本丸・横浜市役所周辺の誘導を担当しました。

当日は5時30分に瀬谷区役所出発と、早朝からの活動でしたが、この日を待ち侘びていた27,000人以上のランナーの熱気にふれ、眠気も吹っ飛びました。大会はスムーズに進行し、大きなトラブルも無く、無事終了しました。

(広報部会 瀬谷第四地区 加藤)

横浜F・マリノスサッカー教室

12月3日(土)、瀬谷みはらし公園にて小学生を対象とした横浜F・マリノスサッカー教室を実施しました。今年度で5回目の開催ですが、今回はなんと定員の3倍以上の申込があり、急遽横浜F・マリノスのご厚意で、定員を増やし全員参加ができました。マリノスのコーチにより、初心者から経験者までそれぞれに応じた内容の指導を受けました。当日は時折晴れ間はあるものの肌寒い日でしたが、子ども達は元気いっぱい動き回っており、見ている側もつい笑顔がこぼれました。

(事務局)



令和4年度 各地区の活動



1 阿久和北部地区

昨年は瀬谷八福神の南側4つをめぐるウォーク大会や、地区内の各自治会をめぐるスタンプラリーに加え、運動会の代わりに6種類のミニゲームに個人でチャレンジしてもらうレクリエーション大会を開催、多くの方に楽しんでいただきました。これからも、誰でも参加できるようなイベントを企画して地域の皆さまと一緒に楽しんでいきたいです。



2 阿久和南部地区

連合の行事を主体に活動しています。スポーツ推進委員独自の活動としては、阿久和北部地区と連携して毎月第3土曜日の13時から15時までカローリング交流会を令和4年4月から再開しました。また、ソフトバレー大会を令和5年2月26日に原中学校で開催しました。連合の行事である運動会が中止となった際は、スポーツ推進委員提案のカローリング大会を行い、予選会を令和4年12月11日、決勝戦を令和5年1月29日午後より実施しました。



3 三ツ境地区

三ツ境小学校で子供レクリエーション大会を2回開催。秋は、初めてのポッチャ、人気のグラウンドゴルフ、大縄跳びなど。お正月は、ジャンボ瀬谷かるたで反射神経を、凧揚げでは走力を磨き、冬でも体はポカポカに。子供達の笑顔に元気をもらいました。来年度はコロナ禍前のように、カレー作りや豚汁を楽しめたらいいですね。



4 瀬谷第一地区

新型コロナ禍がなかなか収束しない中、恒例の運動会の代替レクリエーション大会として、昨年10月9日に瀬谷第一地区ウォークラリーを開催しました。第一地区内の8つのチェックポイントを巡ってスタンプを押し、クイズに回答するという催しです。200名近くの参加があり、思い思いのペースで秋のウォーキングを楽しんでいただきました。



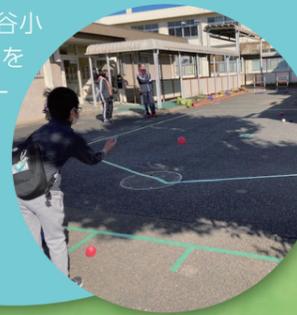
5 本郷地区

秋祭り「公式ワナゲ」11月3日、日枝社にて青少年指導員、農協生産班と共催で秋祭りを開催しました。青少年指導員は「プラ板加工」、農協生産班は「地元でとれた野菜の販売」、スポーツ推進委員は「公式ワナゲ」を行いました。ルール・得点の計算の仕方を書いた用紙による説明で競技について理解し、小学生を中心に約80名が、初「公式ワナゲ」を楽しみました。



6 瀬谷北部地区

コロナ前であれば例年、合同レクや、上瀬谷小フェスタなどで地域交流を盛り上げていましたが、昨年は企画までしていたものの残念ながら直前で開催を断念しました。しかしながら、今年は1月29日(日)に上瀬谷小にてスポーツ体験会を実施しました。ラダーゲッター、ポッチャ、カローリングなどで盛り上がりました！



7 瀬谷第二地区

第1回モルック大会が、9月11日(日)瀬谷第二小学校で開催されました。各子供会のほか自治会など16チーム57名が参加しました。皆さん初めての経験でしたが、簡単な説明をしてスタート！5分も経たずに競技に慣れ、参加者は楽しくプレーをしていました。今後も普及していきますので、皆さん、参加お持ちしています。



8 細谷戸地区

細谷戸地区の活動内容としては、年に1回ほどですが、秋または年明け頃に「細谷戸ウォーキング大会」を開催しています。また、今年度にはモルックセットを購入したので体験会等を計画中です。しかし、コロナ禍の最中で、さらに高齢者率が高い地区とあり、なかなか開催に踏み切れませんが、実践に向けて頑張りたいと思います。



9 瀬谷第四地区

10月1日(土)に、第55回瀬谷第四地区レクリエーション大会を3年ぶりに、二つ橋小学校のグラウンドをお借りして開催しました。コロナ禍での開催のため、時間を短縮し、午前だけの開催となりましたが、大勢の方々の参加をいただき、青空の下、競技によっては参加者全員マスク着用というルールにも拘らず大いに盛り上がり、多くの方々に楽しんでもらえる1日となりました。来年度も開催が出来ることを願い、準備を整えていきたいと思ひます。



10 南瀬谷地区

南瀬谷地区では、各催事の度に、やきとりを販売させていただき、大変好評をいただいております。私たちのジャージは、血と汗と涙のほかに、炭と煙とタレの匂いが染み込んでおります。最近は次々と行事が中止になり、私たちのジャージも柔軟剤の匂いしなくなりました。南瀬谷スポーツ推進委員のやきとり販売よ、永遠なれ。



11 高沢地区

行事を計画しては中止になる事を繰り返しながら、子供スポーツ大会ではポッチャを行い、単純ルールながら得点を取る難しさで盛り上がりました。ソフトボール大会は、3チームだけの参加となりましたが、その分、時間制限で物足りないの声が多かった例年と比べ、じっくり試合時間をとることができ、参加者は充実した顔で大会を終えました。様々な行事などに関わってくれた皆様、ありがとうございました。



12 相沢地区

令和4年度はコロナ禍の影響で運動会中止等、なかなか大きなイベントはできませんでしたが、小さな規模の自主活動は可能な範囲で続けています。さわやかスポーツ活動の一環で週末土曜日に実施しているソフトバレーボールもその一つで、地域の皆さんと楽しんでいきます。12月の瀬谷区大会にも2チーム参加しました。

